



福島県労連

2025年8月15日 Vol. 300(8月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkssoren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fkssoren.org/>

県労連第37回定期大会

「対話と学びあい」で仲間を増やし、 みんなで要求を実現させよう!



(あいさつする野木茂雄県労連議長)

福島県労連は、8月3日(日)、二本松市で「第37回定期大会」を開催しました(代議員と役員、約80人が参加)。

大会では①2024年度の活動のまとめ(案)、②2024年度県労連会計・決算の承認、③2025年度運動方針(案)、④2025年度県労連会計・予算(案)、⑤全労連共済福島県支部第14回総会議案の5つの議案が提案され、全会一致で承認されました。

今年度の運動方針は、3つの要求(①大幅賃上げ・底上げの実現、労働基準法の骨抜きを許さず、働きやすい職場、働き続けられる職場をつくる、②地域の「公共」を再生し、持続可能な地域循環型の政治・経済の確立―「人権が守られる」「安心して住み続けることができる」福島をつくる、③平和と憲法を守り、「戦争する国づくり」にストップをかけ、憲法をいかす政治への転換をはかる)の実現をめざすこと、そのために、「対話と学びあい」を重視して、組織を強く大きくしていくことを提起しています。

16人(文書発言1人含む)が討論に立ち、賃上げや増員など職場の切実な要求実現めざす活動や、組合員拡大、組織強化の経験などが交流されました。

大会は、野木茂雄議長など新しい幹事会を選出し閉会しました(下表参照)。

新役員です!

よめいおねがごめい!

議長 野木茂雄(ふくしま一般)

副議長 笠原 浩(自治労連)

同 佐々木伸也(医労連) 新

同 鈴木 修(農協労連)

事務局長 佐藤晃子(ふくしま一般)

同次長 添田雅弥(農協労連)

同 三浦朋喜(生協労連)

同 山田照夫(建交労)

幹事 安斎 通(年金者組合)

同 金沢 忍(福祉保育労組)

同 菅野文幸(自治労連) 新

同 佐藤啓子(医労連)

同 佐原成典(二本松地方労連)

同 宋戸 清(福島地方労連)

同 清水英之(県国公)

同 杉内清吉(県立高教組)

同 横尾啓一(私教連)

会計監査 大内英明(年金者組合)

同 菊田成司(JMITU) 新

今大会をもって、高橋勝行さん(副議長・医労連)、斎藤光晴さん(幹事・福島地方労連)、田神亮さん(幹事・自治労連)、斎藤善司さん

(会計監査・JMITU)

が退任となりました。



大幅賃上げ・底上げ実現！働き続けられる職場を！

定期大会の討論では、16人が発言しました(文書発言1人)。切実な要求実現や、組織拡大強化などのとりくみでの奮闘が交流されました。発言の要旨を討論順に紹介します。

医労連

吉田拓生代議員



14ヶ月連続で累計21名を拡大した。組合活動が職場にヒヤシンスの根っこのように広がった結果だ。執行部役員が組合活動を楽しむこと、新しい執行部になる人たちが「やってよかった」となるような取り組みも重要だ。

私教連

菅野智浩代議員



労働条件改悪提案をうけ、組合員拡大をすすめた。職場の過半数を超えるという目標を達成した結果、改悪の見送り、凍結を勝ち取ることができた。執行部が若返ったが、退任した役員も一労組員としてかわるので「執行部が2倍になる」と捉えている。

自治労連

小野浩也代議員



新採用職員の多数

が競合組合に加入する傾向が続いていたが、組合員から寄せられた自治労連のいいところなどをアピールし、今年度は新採用者の過半数が加入した。今後も組合の良さを感じてくれるように取り組んでいく。

農協労連

遠藤崇資代議員



各支部で役員会を開催し、職場の問題や要望を出して、執行委員会と協議し、それに基づいて事務折衝で交渉することを毎月実践し、様々な問題が解決につながった。会議の定着化が問題解決に寄与することを強調したい。

建交労

半澤正樹代議員



組織拡大をするには対話に尽きる。とりわけ組合活動の宣伝を粘り強く繰り返し続けることが重要だ。現勢維持のために要求実現、情報共

有、親睦交流などの取り組みも必要だ。たいへんでもやらなければならない。

二本松地方労連

遠藤雅憲代議員



たいへんな想いで働いている先生方に声をかけ、悩みを聞くのが重要だ。昭和的だが、飲み会などを何回も開き、信頼関係を築き組合加入者を増やしてきた。同じ釜の飯を食べ、話あつて信頼関係を築いて欲しい。

建交労

安増知子代議員



3月に労災職業病部会の東北4支部合同で「無料電話相談会」を行い、多数の相談が寄せられた。まずは相談ができること、相談会の開催などを周知徹底し、不安を抱えている人の助けになればと思っている。

会津地方労連

佐藤哲夫代議員



医労連のナースウェブでは200人の署名を集め、地方労連として

行動することの意義を実感した。しかし、地方労連では平日の行動に人が集まらない、財政難などの困難を抱えている。地方労連の問題にしばった特別な議論の場を設けてほしい。

年金者組合

佐藤征司代議員



年金裁判は昨年9月、最高裁で敗訴となった。国会で決められた法律なので、それに裁判所が口出しすることはできないという不当判決だ。仲間増やしでは、今後4年間で、2年前の水準1655人を回復する計画を確認した。がんばっていききたい。

県国公

遠藤友行代議員



今年の人事院勧告は、まもなく出されるが、全体的には賃金引き上げの方向である。しかし、実態に見合った賃金額にはなっていない。官民比較企業規模について、現在の50人から100人に戻すことは成果だ。言い続けなければ要求は実現しない。

地域の公共の再生、憲法いかす政治への転換を！

生協労連

高橋昭典代議員

みやぎ生協労連の25春闘はWEB

回答形式での生活実感・職場実態アンケートに丁寧にとりくんだことで、現場の声を広く集約し、団体交渉にも多くの組合員が参加した。その結果、新卒初任給、年齢給、時給などの引き上げを勝ち取ることができた。

医労連

齋藤文子代議員

今春闘の医療・介護の賃上げは置き

去りにされ格差が広がった。人員不足と過重労働が深刻だ。看護師を希望する学生も少なくなっている。軍事費増大の一方で、医療・介護予算は減らされている。地域医療・介護を守るための報酬確保を国に強く訴えていく。

福祉保育労組

伊藤翔子代議員

3月に立憲民主党の小熊慎司衆議院議員と、人手不足や処遇改善などについて懇談した。6月の「つど

い」は「普段聞けない職種の方と話を」と好評だった。働きやす

い職場づくりにつなげていく。7月の県、福島市との交渉では処遇改善や配置基準の見直し、人手不足の現状を訴えた。

年金者組合

大滝史郎代議員



署名を、2ヶ月半で約2300筆集め、6月定例市議会に請願を提出したが不採択だった。議会では質疑もなく、賛成反対のみのやり方だった。請願者には意見を述べ、質疑を受ける権利があることを学びながらやるべきと考えている。

岩瀬・須賀川地方労連

永田 博代議員



昨年、ある町内の祭りに自衛隊が参加し、ジープの展示、迷彩服の試着などを行ったが、町内会長等に申し入れる中で、今年、自衛隊は参加しなかった。また須賀川市の会計年度任用職員の雇止め問題では今後、市長や教育長に申し入れ

を行っていく。

文書発言

県国公

遠藤友行代議員

全労働福島支部は、今年の新規採用者全員の労組加入を実現した。とりくみのポイントは、配布資料は少なく、年代が近い青年組合員が「加入して感じたこと、良かったこと」を率直に話す、要求活動の実績に加え、組合費の使道を説明するなど。事前準備、日常的な声掛けも重要。



来賓あいさつ:全国労働組合総連合(全労連)
竹下武事務局次長

祝電・メッセージをお寄せいただいたみなさん(敬称略)

*福島県知事 内堀雅雄

*衆議院議員 金子恵美

*衆議院議員 馬場雄基

*衆議院議員 小熊慎司

*参議院議員 岩渕友

*立憲民主党福島県総支部連合会

代表 小熊慎司

*日本共産党福島県委員会

委員長 町田和史

*社会民主党福島県連合

代表 狩野光昭

*青森県労働組合総連合

議長 奥村 榮

*秋田県労働組合総連合

議長 高野智子

*岩手県労働組合連合会

議長 中野のみ子

*宮城県労働組合総連合

議長 高橋正行

*山形県労働組合総連合

議長 萩原圭子

*新日本婦人の会福島県本部

会長 井上裕子

*福島県保険医協会

理事長 曾根恵児

*福島県民主医療機関連合会

会長 北條 徹

参議院選挙の結果をうけて

福島県労連議長 野木茂雄

参議院選挙（7月20日投開票）の結果から2つのことを感じています。

1つは自民・公明与党が衆議院に続き、参議院でも過半数割れし、少数になったことの意味です。この状況は自然にうまれたものではなく、私たちが「裏金政治は許さない」「くらし、平和守れ」などの声を上げ続け、国民の怒りを広げてきたことによるものです。与党の過半数割れは野党がまとまれば、要求を実現できる状況を作り出しました。早速、ガソリンの暫定税率の年内廃止が実現します。今まで以上に声を上げ、要求実現を迫っていきましょう。

もう1つは外国人敵視の排外主義や差別の主張が広がり、議席も

増えたことは軽視できないことです。現在の劣悪な状況を作り出した原因を外国人に求める主張はま

た原因を外国人に求める主張はま

ちがっています。本当の原因であるアメリカ、財界いなるの自民党政治から目をそらせることになり

ます。また、排外主義の矛先がいずれ外国人から日本国民に向

けられ、弾圧と侵略戦争に突き進んでいったという日本の歴史も忘

れてはなりません。こうした主張

が共感を呼ぶのは生活の苦しさ、生きにくさがかつてなく広がって

いるからです。今の状況をつくりだしている本当の原因を学び、そ

れを変えるためにがんばっている労働組合の姿を多くの労働者に届

け、連帯の力で乗り越えていきま

しょう。



まちがいは7つ



応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります！

応募はハガキ（メールも可）に、①クイズの答え、②氏名（ふりがなも）、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず（必要な方はペンネームも）書き添えてご応募ください。締め切りは9月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

298号（6月号）のクイズの答えと当選者

答えは①左端女性の傘の石突②男性の髪型③左端の紫陽花の葉④蛙の傘の小間⑤右の蛙の手⑥カタツムリの足⑦右端の草でした。応募者は11で10名が正解。次の方に図書カードを送ります。

- | | |
|-----------|---------|
| ◇あかりんごさん | 会津地方労連 |
| ◇赤べこさん | 会津地方労連 |
| ◇かめさん | 福厚労鹿島分会 |
| ◇チシロさん | 福厚労塙分会 |
| ◇カビゴンママさん | みやぎ生協労組 |

聞いて聞いて

私の思いみんなの願い

☆原爆投下がこんなにあつい日だったんだナーと、悲しい思いです。原爆なくなれ！！

（福厚労高田分会 青い鳥さん）

☆クイズのまちがいは7つですが、政府のまちがいは多すぎてさがしきれません

（みやぎ生協労組 カビゴンママさん）

☆暑さに負けず元気にいきましょう！

（福島県医労連 ホエイさん）

☆体調崩さず夏を乗り越えましょう。

（福厚労塙分会 MGAさん）

☆毎日暑い日が続いています。熱中症に気をつけましょう。

（大原病院労組 しんこさん）

☆今年も息子は、クワガタ、カブトムシの採取にハマっています。我が家では毎年恒例

の事なのですが、今年は梅雨明けも早く

虫取りも例年より早く始まった気がしま

す。毎日暑いですが、どうかご自愛ください。

（福厚労塙分会 チシロさん）

☆厳しい暑さになってきました。熱中症に気をつけよう。水分補給大事です

（こだま交通労組 ケンミキさん）

☆猛暑の中、ナースステーションのエアコンが壊れ、扇風機で毎日お仕事頑張ってます

（福厚労鹿島分会 モモコさん）

☆阪神負けてくれい

（二本松市職労 読売巨人軍さん）

自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実！
等級別割引・割増の継承ができる！

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ